



水稻営農だより



令和3年第7号[9月3日発行]

JAつがる弘前
弘前地区営農係

稲刈りの時期になります。収量確保・高品質米生産を目指し適期刈取りに努めましょう。
～管内の出穂期(つがるロマン)は平年より5日早い7月31日でした。
水田により出穂、登熟のばらつきもありますので圃場をよく見て適期刈取に努め、
刈り遅れにならないようにしましょう。～

8月31日調査 ※登熟歩合は9月1日調査

生育観測圃の状況		m ² 当たり株数(株)	稈長(cm)	穂長(cm)	穂数(本)	m ² 当たり数(本)	1穂粒数(粒)	m ² 当たり粒数(粒)	登熟歩合(%)
つがるロマン	本年	18.1	84.9	19.0	19.9	353	89.8	31,775	69.8
	平年	21.0	80.8	18.1	18.1	379	84.7	32,007	53.3
まっしぐら	本年	19.1	83.9	18.6	22.3	428	81.6	35,717	74.4
	平年	19.6	75.9	17.9	19.9	378	79.6	30,432	50.5
青天の霹靂	本年	21.2	76.7	19.3	16.7	354	74.0	26,357	85.8
	平年	20.8	75.9	18.7	17.6	367	77.5	28,554	57.1

※ 稈長、穂長は平年よりやや長く、穂数もやや多いため、1穂当たりの粒数は平年を上回る結果となった。登熟歩合は、すべての品種で平年より進んでいる。

・穂の登熟と未熟粒から見た刈取適期

刈取適期の判断は積算気温だけでなく、実際の水田の状態や穂の状態を見て行いましょう。

刈取適期の目安

- ほ場全体の籾が9割程度黄化した時期
- 1穂の青未熟粒が1割程度に減少した時期
- 枝梗の3分の2程度が黄化した時期

- 刈取りが早すぎると、青米や未熟粒が増え品質低下や収量の低下を招きます。
- 刈取りが遅いと、同割れ・茶米が増え光沢も悪くなり品質、食味が低下します。

- 出穂後、10日間の平均最高気温が30℃を超えると同割粒が発生しやすくなります。(今年度産30.7℃でした。)
- また、刈遅れで発生が助長されるため、成熟期後早めに刈取りしましょう。

・積算温度から見た刈取適期

積算気温は、平均気温を出穂後から毎日加算していったもので、つがるロマンでは、960～1,150℃に達した時期が刈取適期の目安となり、1,200℃を越えると刈り遅れになります。

品種	出穂後積算気温	管内平均出穂日	刈り取り適期
つがるロマン	960～1,150℃	7月31日	9月11日～9月20日
まっしぐら	960～1,200℃	7月28日	9月7日～9月18日
青天の霹靂	900～1,100℃	7月27日	9月4日～9月12日

収穫・乾燥調製

- ◆雨上がりや朝露が残っている場合は、露が消えるまで刈り取りを控えてください。
- ◆乾燥調整では、玄米水分14.0～15.0%を目標に仕上げましょう。
- ◆過乾燥は、品質や食味の低下の原因になるので注意しましょう。
- ◆乾燥ムラにならないよう、高水分籾(25%以上)の刈取は避け、ワラ屑などは混入しないようにしましょう。
- ◆籾水分を手持ちの水分計を用いて測定回数を多くし、籾水分の適正化をはかりましょう。

◎稲わらの働きこみについて

- ◆刈り取り後できるだけ早めに行い、早く腐らせるため石灰窒素を10a当り1袋散布する。
※やむをえず春に働きこむ場合は石灰窒素を秋のうちに散布しておく。
- ◆稲わらを働きこむ時はできるだけ深く耕す。
(微生物の分解により土が酸素不足にならないように)
- ◆春に働きこみを行った場合や、石灰窒素を施用しなかった場合は、ガスが発生しやすくなるので、生育不良にならないようこまめに水田を見回り、中干し前でも水の入れ替えや軽い中干しをしてガス抜きをし、土に酸素を入れて根の活力を高める。

検査米の主な格付け理由

	格付理由	格付け要因
未熟粒	心白粒	心白粒・乳白粒が多い
	腹白粒	腹白粒・背白粒が多い
	青未熟粒	青未熟粒が多く整粒不足
	充実度	粒の厚みが小さく縦溝が深い
被害粒	胴割粒	胴割米の混入が多い
	茶米	茶米の混入が多い
	部分カメ	カメムシによる部分着色粒が混入している



乳白米



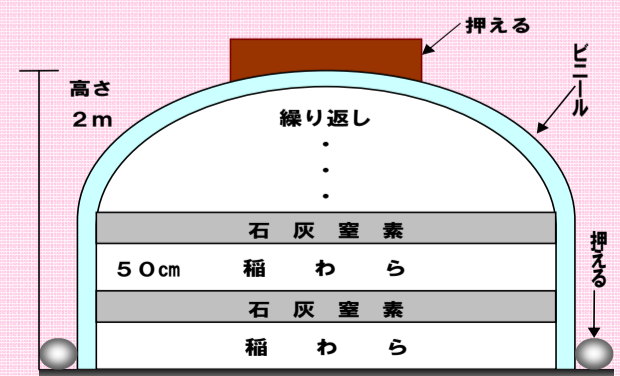
胴割米



加ムシ斑点米

稲わら堆肥の作り方

1. 稲わらを20cm～30cmくらいに切る。
 2. 水をまきながら、稲わらを40cm～50cmの高さに積んで踏む。次に石灰窒素を散布する。
【稲わら1,000kg(約15a分)に対して、石灰窒素20kg】。
 3. 全体の高さが2mくらいまで40cm～50cmごとに交互に繰り返して積む。
(積込みの高さがあまり低いと腐りにくくなる)
- ※ 最低3回は切り返しを行うようにする。又、水分が不足している場合は水をまく。



水稻栽培履歴は収穫後に必ず支店窓口へ提出しましょう。